



## フードドライブ

～家庭で余った食品で笑顔が生まれる!

「もったいない」からはじまる人と環境に優しい活動～



ウェルくん

フードドライブとは家庭で余っている食品を持ち寄り、福祉団体などに提供するボランティア活動です。

### ★家庭の食品が、地域のために役立ちます★

金沢市では家庭の食品ロスを減らし、ごみの減量化を図るため、フードドライブ活動に取り組んでいます。コロナ禍による経済の冷え込みなどにより収入が減少し、生活に困窮している人が増えています。持ち寄られた食品は、NPO法人いしかわフードバンク・ネットを通して、こども食堂や社会福祉協議会などの活動に役立てられます。

### ★家庭ごみの無駄をなくして、エコな生活★

金沢市では、家庭から出る生ごみのうち、約3割が食品ロス(食べ残し15.3%、手付かずの食品14.4%)という結果となっています。(平成30年度組成調査より) 家庭の食品ロスが減ることで生ごみの減量にもつながります。



フードドライブの詳細は、金沢市のホームページをご覧ください。

Q: どんな食品が対象ですか?

A: 下記①～③すべてに該当する食品が対象です。一点からでもお待ちしております。

- ①賞味期限が1か月以上残っているもの。
- ②缶・ビン・ペットボトル・レトルト・袋・箱入りで未開封のもの。
- ③常温で保存できるもの。

〈対象の食品の例〉

お菓子、米、飲料、乾麺、乾物、調味料、インスタント食品など

※自家製のお米は袋などに入れてください。古米は1年前の玄米・精米までとします。

〈対象ではない食品の例〉

外観が著しく変形しているなど食品衛生上問題があるもの、自家製品(ジャムや漬物など)、アルコール類、野菜、冷凍品、冷蔵品など

Q: いつ、どこへ提供に行けばいいの?

A: 下記①～④に受付窓口を設置しています。

- ①金沢市役所第二本庁舎(1階環境政策課)  
月～金曜日 9:00～17:45(祝日・年末年始を除く)
- ②保健所(駅西福祉健康センター)  
原則 毎週火曜日 10:00～14:00(祝日・年末年始・お盆を除く)
- ③泉野福祉健康センター  
原則 第1・3・5月曜日 10:00～14:00(祝日・年末年始・お盆を除く)
- ④元町福祉健康センター  
原則 第2・4金曜日 12:00～14:00(祝日・年末年始・お盆を除く)

【お問い合わせ】

金沢市環境政策課 電話076-220-2304

## NPO法人いしかわフードバンク・ネット ボランティア募集!

一緒に活動してみませんか? 興味のある方はご連絡ください!

活動内容 ①企業等から持ち込まれた食品の受付 ②イベント等で参加者が持参した食品の受付  
③店舗に持ち込まれた食品の回収

活動場所 ①いしかわフードバンク・ネット事務所 ②イベント会場 ③登録したコンビニ店舗

活動日時 応相談 ※新型コロナ感染対策のため、マスク着用にご協力ください

問合せ・申込先 NPO法人いしかわフードバンク・ネット 金沢市西念3丁目3-5 石川県勤労者福祉文化会館5F(さわやかU内)  
電話090-2128-3745 担当:青海(あおみ) ※Eメールでのお問合せは、いしかわフードバンク・ネット ウェブサイトへ



### 今号の内容

- フードドライブについて ..... 1ページ
- ボランティアグループ紹介・ボランティア募集情報 ..... 2ページ



- 「脳脊髄液減少症」について教えてください。
- 交通事故やスポーツ外傷など、体への衝撃によって、脳脊髄液が漏れることで、頭痛、倦怠感、めまい、耳鳴り、吐き気、記憶障害などの様々な症状が慢性的に発生する病気です。「脳脊髄液減少症」は医療関係者の理解も県民の認知度もまだまだ低いのが現状です。通常の画像診断や血液検査では原因が見つからず、診断されるまでに何年もかかったり、何か所もの医療機関を転々とされる患者さんもいます。
- 活動の内容について教えてください。
- 私たちは、「脳脊髄液減少症」という病気を知ってもらうために、シンポジウムの開催や、教育機関や公共機関へのパンフレット配布などを通して啓蒙活動を行っています。最近では、新聞やメディアにも取り上げられることも増え、少しずつですが、認知度が上がってきたことを感じています。また、令和3年4月からは月に1回、石川県女性センターで窓口を設けて、気軽に相談できる場所を作ることで、潜在患者の掘り起しを行っていきたいと思っています。
- 最後にメッセージをお願いします。
- 「脳脊髄液減少症」は日常生活のなかで、頭をぶつける、首を痛める、尻もちをつくなどの怪我でも発症します。くしゃみで発症したという例もあるくらいで、比較的軽度の衝撃で発症することもあり、大変身近な病気です。この病気は早期発見・早期治療を行うことが最も重要です。発見や治療が遅れて慢性化すると治りにくくなります。原因不明の症状で悩んでいませんか？そんな方は、この病気を疑ってください。少しでも心当たりのある方はご相談をお待ちしております。



※シンポジウムの様子



※メンバーでミーティングしている様子

【連絡先】 担当者：大森 供子(おおもり ともこ)  
 電話 090-7083-8601  
 メール [kananoseki@gmail.com](mailto:kananoseki@gmail.com)



Facebookもご覧ください



このコーナーでは、金沢市内で活動しているボランティアグループを紹介します。今回のボランティアグループに興味のある方は、連絡先までお問い合わせください。また、金沢ボランティアセンターでは、「ボランティア活動がしたい」、「ボランティア情報が欲しい」などの相談に応じています。お気軽にご相談ください



## 金沢マラソン2021 ボランティア募集



### ◆活動内容

- ①ランナーへの配布物封入
- ②ランナー受付、会場誘導等
- ③大会当日のボランティア活動

### ◆活動日

10月28日(木)～10月31日(日)  
 ※1日だけでもご参加いただけます。

### ◆活動場所

石川県立音楽堂交流ホール、金沢駅  
 もてなしドーム、金沢マラソンコース  
 周辺

### ◆持ち物

動きやすい服装、透明のレインコート、タオル

### ◆その他

募集定員4,200人(先着順) ※応募締切 7月26日(月)

### ◆問い合わせ

金沢マラソンボランティアセンター 担当：河野・金子  
 電話：076-220-2548  
 E-mail: [vol@kanazawa-marathon.jp](mailto:vol@kanazawa-marathon.jp)



## 石川県青年赤十字奉仕団 ボランティア募集



### ◆活動内容

- ①金沢百万石まつりでの迷子さがし
- ②NHK海外たすけあい街頭募金
- ③防災訓練での傷病者役
- ④特殊メイク(傷病メイク)研修
- ⑤金沢マラソンスタッフ
- ⑥その他、赤十字活動に関すること

### ◆活動日・活動場所・持ち物

活動内容により異なります。

### ◆その他

事前に石川県青年赤十字奉仕団に会員登録をしていただきます。  
 ※登録は18歳～30代の方が対象(高校生不可)

### ◆問い合わせ

事業推進課 担当：谷内  
 電話：076-239-3880  
 E-mail: [jigyoku@ishikawa.jrc.or.jp](mailto:jigyoku@ishikawa.jrc.or.jp)

